

2010年10月1日

第28回日本医学会総会
会頭 矢崎 義雄 先生

「戦争と医の倫理」の検証を進める会
代表世話人 石川 徹
代表世話人 塩安佳樹
代表世話人 西山勝夫
事務局長 住江憲勇

第28回日本医学会総会に関する懇談等の再度のお願い

謹啓 貴職におかれましては、第28回日本医学会総会の成功のため、日夜のご尽力に心より敬意を表します。

さて、私たちは、貴職宛て、昨年12月7日付「第28回日本医学会総会に関する要望と懇談のお願い」（設立趣意書、世話人会名簿を添付）を致しました。これに対するご返事は、今年1月29日付で、貴会事務局長より「会頭にも報告しましたところ、多忙のため意に沿うことが困難」とのことでした。

私たちは、貴職宛のお願い文書で触れていますように、『戦争と医の倫理』の検証を進める会」として新たに設立した団体です。私たちは、第28回日本医学会総会のメインテーマである「いのちと地球の未来をひらく医学・医療—理解・信頼そして発展—」の趣旨に沿い、医学・医療の発展には、人間の尊厳や人権を基本とすることが何より大切であること。そのためには、ハンセン病患者の人権を無視した明治以来の日本の政策が「ハンセン病問題に関する検証会議」でその問題点を明らかにしたように、日本の医学者・医師がかつての戦争中に731部隊等で行った「人体実験」などの非人道的行為を史実にそって検証し、その教訓を生かすことが重要と考え、設立の挨拶もかねて貴職に懇談を要望した次第です。

今回の医学会総会では、地域医療を支える患者・住民活動の”見本市“を募集され、参加団体には助成金も支給されます。私たちは、貴会のこのような活動姿勢を歓迎するものです。以上の経過や患者団体等への対応をふまえ、下記の二点を要望いたします。

記

- (1) 今後の医学・医療の発展にもかかわる私たちの課題提起についても、前向きに対応していただきたく、あらためて貴職との懇談の機会をお願いしたいこと。
- (2) 学術展示への出展締切が8月末となっている関係で、当会の史実による資料展示等のため申込書を提出いたしました。この件について、貴会より「ご希望に沿えない」旨のご返答をいただきました。貴会が患者団体等に配慮ある対応をされているように、当会の出展内容が今後の医学医療の発展に資するために行う医師・医学者の活動ですので、ぜひとも費用免除を含む出展にご高配くださいますよう、ご再考いただきたく、大変ご多忙とは存じますが、貴職よりのご返事を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

「戦争と医の倫理」の検証を進める会

(事務局) 〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-5-5 (新宿農協会館6階)

全国保険医団体連合会 内 (担当事務局 室井正)

TEL. 03-3375-5121 FAX. 03-3375-1862

e-mail : tadashi-mri@doc-net.or.jp